

意見書案第7号

平成28年 9月16日

白老町議会

議長 山本浩平様

提出者

白老町議会議員 大 淵 紀 夫

賛成者

白老町議会議員 小 西 秀 延

白老町議会議員 吉 田 和 子

白老町議会議員 山 田 和 子

白老町議会議員 松 田 謙 吾

沖縄での米軍属による女性遺体遺棄事件に抗議するとともに  
日米地位協定の見直しを求める意見書（案）

標記の意見書を別紙のとおり、白老町議会会議規則第8条の規定により提出いたします。

沖縄での米軍属による女性遺体遺棄事件に抗議するとともに  
日米地位協定の見直しを求める意見書（案）

沖縄での元米兵による女性遺体遺棄事件で、国民、県民に大きな衝撃と不安を与え、深い悲しみと怒りの声が広がっており、米軍属による女性遺体遺棄事件に強く抗議するものです。

1995年の少女暴行事件により、米軍内の綱紀粛正の強化や再発防止に向けた対策が強く求められてきましたが、米軍属による犯罪や事件が続いています。

今回の遺体遺棄事件は犯人逮捕に至ったものの、関係する証拠等が明らかにされず、事件解明の障害になっていることが報道され、日米地位協定の改定を求める世論が高まっているのが現状です。

よって、女性遺体遺棄事件に抗議するとともに、国は、米軍属が起こす事件等においても対等に扱われるよう、米軍に対し日米地位協定の見直しを求めることを強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

平成28年 9月 日

北海道白老郡白老町議会議長 山本浩平

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、内閣府特命担当大臣